

まちづくり委員会 基本方針（案）

まちづくり室 まちづくり委員会
委員長 蒲原 伸矢

1 昨今、新型コロナウイルス感染症により引き続き全世界が大きな影響を受け、一般社団
2 法人佐賀青年会議所の活動が縮小や自粛という状況に見舞われておりました。佐賀市に存
3 在する課題と向き合い、分散型やデジタル革新を駆使するなど今までと違う社会変革型の
4 事業で地域に活力を与え、**未来を明るくするまちづくり運動を行っていく**必要があります。

5 まずは、佐賀青年会議所と行政、ひいては佐賀に住み暮らす地域の方がたとともに**地域**
6 **運動**を行っていくために、**各地域の課題の把握を行ない地域団体との連携を行うことで、**
7 **行政や地域団体との運動の架け橋となりつつ各地域の課題を解決してまいります。**そして、
8 佐賀の地域に住み暮らす**お年寄り**と**子どもたち**を結びつける**地域運動をするために、行政**
9 **と地域団体に働きかけを行ない、お年寄り**と**子供の交流が増えつつ地域課題が解決されて**
10 **いく**住み暮らしやすいまちづくりを行ってまいります。さらに、諸先輩が長きに亘り受け
11 継いでこられた花火**大会を継続的に行う**ために、ソーシャルディスタンスを用いた分散型
12 とメディアやY o u T u b eを用いた**花火大会に演出を含めた配信を行ない、**今の時代に
13 合ったデジタルとアナログを用いた花火大会をつくってまいります。また、**子どもたちも**
14 **巻き込んだ花火大会を行なう**ために、子どもたちとともに花火に対する思いをのせた花火
15 大会を形にし、大人と子どもたちが未来への明るい希望になる思い出に残る感動的な事業
16 をつくってまいります。

17 佐賀青年会議所と行政、地域との関係をより結びつけることで佐賀に住み暮らす地域の
18 人びとと共に感動を分かち合い、佐賀に貢献できるまちづくり事業を続けていくことで「修
19 練」「奉仕」「友情」の三信条のもと、「銀鱗躍動」のように地域で勢いよく輝き続ける団体
20 を目指します。

21 22 23 [事業計画]

- 24 1. 地域運動（通年）
- 25 2. 花火大会の企画・運営（8月）
- 26 3. 京都会議参加者への支援（1月）
- 27 4. 河川清掃（4月）
- 28 5. 例会企画・運営（4月・7月）
- 29 6. 全国大会大分参加者への支援（10月）
- 30 7. 会員拡大 拡大目標 委員会8名（全体40名）